

増田俊男の『愉快な暴言』2026年5月25日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[instagram] [t.masuda2026](https://www.instagram.com/t.masuda2026)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

トランプとウォール街の株価操作

物価高で国民からの批判をかわすためにトランプに出来る最善の方法は、世帯の54%が参加している株式市場で株価を上げ続けることだ。

毎日何万ドルも儲かっていれば、卵の値段が倍になっても気にしなし、トランプに文句も言わない。

イラン戦争前の2月に比べ鉱工業生産指数57.3から79.5へ、CPI(消費者物価指数)は2.4%から4.2%へ、ガソリン代(ガロン)は2.98ドルから4.52ドルへ、消費者の景況感56.6から44.8へ落ち込んだ。失業率は上がり、実質賃金はマイナスになっている。

インフレ加速下でGDPの70%を占める消費減少、消費が下がれば設備投資も減退、ビッグテックによる軒並み数千人のレイオフで失業率増、、数字の上では典型的スタグフレーション到来である！

経済ファンダメンタルズが不況を示しているのに株価は連日史上最高値更新！

アメリカと「イランの停戦協議は順調に進んでおり、もうじき合意に達する」と言って株価を上げて、トランプ一族と一握りの超エリート富豪が売り逃げると、「交渉にはまだ時間がかかる」などと言って株価を下げておいて、今度は買いに回り、またもやいい加減な楽観情報で上げては又売り逃げる。

ウォール街の大物はトランプ発言がでたらめであることを承知の上で、「イラン戦争は終わる、原油価格は下がる」などと煽る。

東京市場でも外人仕手がニューヨークに歩調を合わせて株価を天井なしに上げ続けている。

ニューヨーク市場も東京市場もマニピレーション天国オンパレードである。

トランプのフェイク情報バブルと株価バブル、、これが今日である。

連日のトランプ偽情報でいつまで投資家をファンダメンタルズから目を遠ざけることが出来るか。

トランプとウォール街は薄氷をわたっている。

明日26日ジム・リカード氏が「6月大警告レポート」の前に、増田塾の皆様だけに「止まらぬ株価史上最高値の秘密」を教えてくれる。

「不思議なことには裏(真実)がある」は私の無料インターネットセミナー(毎日午後6時配信)「増田チャンネル」のタイトルである。お見逃しなく。

※増田俊男の小冊子 Vol.158 大好評発売中！お申込みは、<https://www.musrjec.com/>

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。